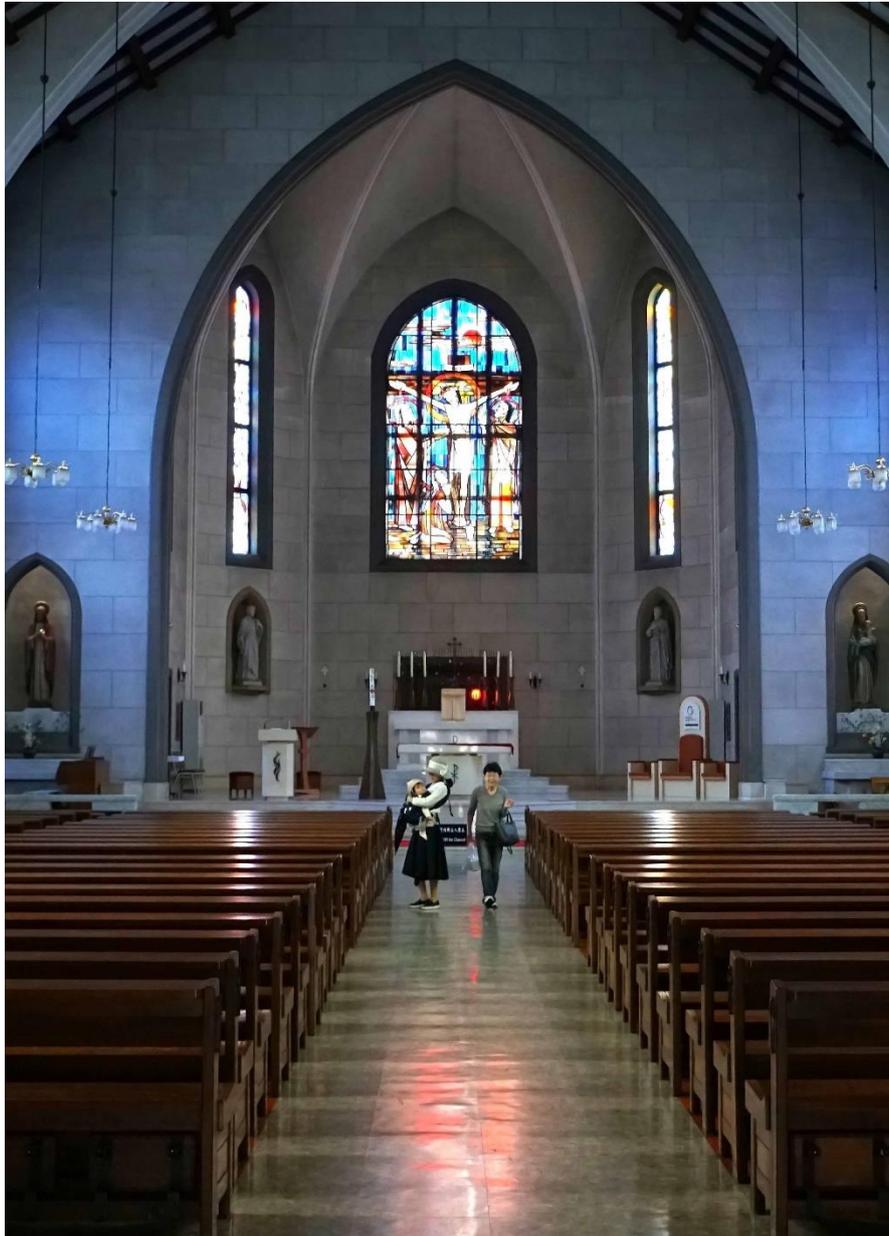


東鯨城会だより

夏季



67号

発行日 平成30年7月

発行 東鯨城会 広報委員会

目次

◎ 表紙		1
◎ 目次・表紙について	広報委員会	2
◎ 平成30年度 新会長挨拶		3
◎ 前年度役員ご苦労様 会長・総務・広報・行事・社会奉仕		4・5
◎ 平成30年度 東鯨城会役員	総務委員会	6
◎ 31期生入会者の紹介	一口メモ・懇親会	7
◎ 平成30年度 定期総会・懇親会	総務委員会	8
◎ 平成30年度 事業計画	総務委員会	9
◎ 地域ミーティング（第1回、第3回）	総務委員会	10
◎ 委員会・同好会の紹介 総務、行事、社会奉仕、作品展、広報 歩こう会、牡丹の会、うたごえ・サロン	各委員会・同好会	11・12・13
◎ 鯨城16区フェスティバル総合優勝	行事委員会	14
◎ 歩こう会 伊奴神社から庄内緑地公園	歩こう会	15
◎ 第1回見学会 キューピー挙母工場	行事委員会	16
◎ 隠れて見えない歴史的建造物	広報委員会	17
◎ 裏表紙・編集後記	広報委員会	18

表紙について

布池カトリック教会は1962年に建設されたカトリック名古屋教区（愛知、岐阜、石川、富山、福井）の中心となるゴシック様式の教会で、大聖堂の両脇に立つ50mの高さの2本の尖塔は、周囲からも大変よく目立つ立派な建物である。

以前、24期の大上さんが撮った建物正面の写真が本誌の表紙を飾ったこともあり、小生も散歩の途中でよく見かけるのだが、大聖堂に入ったことはなかった。

今回、表紙写真の依頼を受け、初めて中に入って撮ったのがこの写真である。700もの席を有する重厚な大聖堂と、正面のステンドグラスを通して差し込む美しくも厳かな光に、しばしその場に立ち止まり、心落ち着く時を持った。

なお、この建物は1992年に名古屋市の都市景観重要建築物に、また2015年には文化庁より登録有形文化財に指定されている。

撮影・文 23期 服部好伯

30年度 新会長挨拶



29期 川添 孝

鯨城学園卒業と同時に東鯨城会入会、鯨城会幹事（1年目：区会活動委員、2年目：総務委員長）として忙しい日々の2年間を過ごしてきました。

東鯨城会3年目の今年は、**歴史と伝統を誇る東鯨城会**会長を仰せつかり、また多忙をきわめそうです。

その伝統ある東鯨城会では、近年危惧されることが起こっています。会員数が29年度122名、30年度96名と2ケタ会員の区になったことです。入会者の減少が最大の原因です。

最近6年間の在籍会員数の推移をみてみますと（30年総会資料より）、

26期会員13人、27期会員4人、28期会員5人、29期会員12人、30期会員5人、31期会員3人と3年周期で多い年があり、次年度は多くなる年にあたり、現在2年生（32期在校生）が25人！来年の4月総会では多くの新入会員の名前を紹介できればと期待する次第です。

新入会員を多く呼び込める活動、現会員の減少が少なくなるような魅力ある活動行事の計画が大事であり、先輩諸氏のアドバイス、29期、30期、31期生の全面的なご協力がかかせません。全員参加で、明るく楽しい東鯨城会を築きあげていきたい。そして、少しでも地域社会に貢献していきたいと思っています。

以前、医者からこんなことを言われたことがあります。

「鯨城会の方は、元気な人が多く、医者にとってはお客様が少ない集団だ」東鯨城会の皆様、元気に活動に参加して、医者にきらわれる健康集団になろうではありませんか！！

30年度 新役員

（作品展実行委員長は会長兼務）



総務委員長
先名 正男



行事委員長
浜 一吉



広報委員長
丹羽 晃



奉仕委員長
奈良尾富代



会計
浅野 康男

前年度役員ご苦労様

29 年度会長 28 期 村瀬 順一



在任中の1年間を振り返ってみますと、大きな行事として

- ① 5月21日（日）に、「なごやかハウス出来町創立記念祭」（おかげさまで20年）が実施されました。

「なごやかハウス出来町」でのボランティア活動は、13期の高木様と23期の服部様のリーダーシップと、ボランティア活動に参加された東鯉城会会員の皆様のおかげで感謝状を頂く事が出来ました。

東鯉城会の努力

- ② 9月28日（木）～10月1日（日）に、作品展を東鯉城会と中鯉城会が同時開催をしました。（東鯉城会では初めての試み）
中鯉城会と同時開催したことにより東鯉城会の「ふれあい作品展」の来場者数は、去年と比較して約4割増加しました。

東鯉城会のアイデア

- ③ 12月13日（水）に、鯉城会初めての試みとして「鯉城16区フェスティバル」（東スポーツセンター）が、実施されました。
東鯉城会は幸いなことに、「鯉城16区フェスティバル」で、優勝しました。これは、参加された東鯉城会会員の皆様の力が結集された結果だと思えます。「鯉城16フェスティバル」への参加率が、39.2%で16区会中1番高い割合でした。

東鯉城会バンザイ

これから先の東鯉城会を考えると、会員数の減少傾向が続いていて、希望が持てない状況が続くと思われまます。会員数を増加させるために、何かをしなければなりません。皆さんと何をやるか考え、何かをやりましょう。

東鯉城会ガンバレ

1年間役職を務める事が出来たのは、28期生の方、29期生・30期生の方、先輩諸氏の方の協力が得られたからです。ありがとうございました、そして感謝します。

東鯉城会の全会員様に感謝

29 年度 総務委員長 28 期 服部 節子

総務の仕事は、会の運営の潤滑油的な役割で、何かあると途端にブーイングが出る損な役割でもある。そんな大役をちょっと太めの体型（失礼）がカバーし、饒舌な議長を上手くまとめ議事進行を図っていました。また会員から出される問題を、ニコニコ顔でウンウンと相槌を打ちながら自分の思う方向へ持っていく才能は天性のものか？ いつも感心していました。

女性らしさの中にたくましいお母さんの姿を見た。

（広報取材）



29 年度 広報委員長 28 期 立松 敏彦

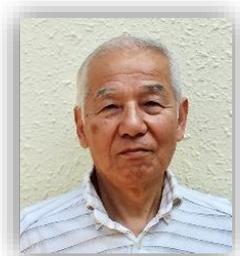
30 年度東鯨城会もいよいよ本格始動、一年が終わった時、深い絆で結ばれた東鯨城会であることを願っています。

私事を申し上げれば、29 年度、広報委員を受けさせていただき、貴重な体験、勉強をさせていただきました。

この任に就かなければ、気づくことも、新しい学びをすることも無く、無為な時間を過ごしていただろうと回想しています。

曲がりなりにも任をまっとう出来たのは、会員皆様の自発的な投稿、寄稿の依頼に就いても快く引き受けていただけたからこそと思っています。

先輩・同期・会員の皆様にはこの一年、本当に有難うございました。



29 年度 行事委員長 28 期 川添 美左子 社会奉仕委員長



一年間、事故無く「見学会」「社会奉仕活動」を終える事が出来ました。

会員皆様のご協力の賜物と心より感謝申し上げます。28 期は会員数の少なさもあり各々が役員を兼任し、カバーしあいながら進めて参りました。その中で先輩諸氏、29 期の皆様に多大な助けをいただきました事 厚く御礼申し上げます。

高齢化と意識の多様化に向かう中、高齢者が活動出来る場として「東鯨城会」には地域の中で今後も長く存続していただきたいと切に 願っております。



今池交差点北エリアを担当



中日新聞社・プラネタリウム見学



平成30年度 東 鯨 城 会 役 員

役 員 名	氏 名	期
会 長	川 添 孝	29期
副 会 長	藤井山 秋 子	30期
総 務 委 員 会		
委 員 長	先 名 正 男	29期
副 委 員 長	山 本 由 紀	29期
副 委 員 長	木 村 繁 英	30期
会 計 ・ 書 記	浅 野 康 男	29期
アトバザ-	藤 井 幸 男	26期
行 事 委 員 会		
委 員 長	浜 一 吉	29期
副 委 員 長	後 藤 加 名 子	29期
委 員	奈 良 尾 富 代	29期
委 員	棚 橋 久 枝	30期
アトバザ-	伊 奈 千 恵 子	25期
アトバザ-	坂 隆 志	26期
アトバザ-	河 村 美 岐 子	27期
作 品 展 実 行 委 員 会		
委 員 長	川 添 孝	29期
副 委 員 長	金 子 久 良 代	29期
委 員	奈 良 尾 富 代	29期
委 員	後 藤 加 名 子	29期
委 員	藤 井 山 秋 子	30期
アトバザ-	青 木 宏 充	28期
アトバザ-	服 部 節 子	28期
広 報 ・ ホ ム ペ ー ジ 委 員 会		
委 員 長	丹 羽 晃	29期
副 委 員 長	渡 邊 美 登 里	29期
ホ ム ペ ー ジ 委 員	浜 一 吉	29期
アトバザ-	後 藤 桂	25期
アトバザ-	伊 藤 正 義	27期
アトバザ-	村 瀬 順 一	28期
アトバザ-	立 松 敏 彦	28期
社 会 奉 仕 委 員 会		
委 員 長	奈 良 尾 富 代	29期
副 委 員 長	後 藤 加 名 子	29期
アトバザ-	川 添 美 左 子	28期
会 計 監 査	服 部 節 子	28期
鯨 城 会 幹 事	木 村 繁 英	30期
顧 問	村 瀬 順 一	28期

31 期生の皆様 ようこそ東鯉城会へ



大宮正昭さん

徳川 美術 社交ダンス

鯉城学園に入学して、専攻は美術、クラブは社交ダンスを始めました。両方ともまったくの初心者でしたが、2年続けたおかげで最近少し面白くなり、OB会で活動を続けます。また東区の文化のみちガイドもしています。



西川定子さん

代官町 文化B 書道

初めまして。私はクラスでも、クラブでも東区の方が誰も見えませんでしたので知り合いがありません。この会で多少知り合えればと思います。尚、ことし1年は学園のサポーターを勤めますので、余り活動はできません。



津田七郎さん

出来町 健康B 絵手紙

4月新学期から他校の学生です。入会させていただきましたが、町内の役など色々ありますので日時が重ならない場合、出席させていただきます。膝・腰を痛めておりますので体を使う労働は少し無理かと思えます。どうぞよろしくお願ひします。

歓迎懇親会 (31 期生)

28期 村瀬 順一

3月23日に太閤本店主税町店で、31期生の歓迎懇親会を行ないました。17名の卒業生の内、東鯉城会に入会された方は3名で、ここ数年で一番少なかった。歓迎懇親会には、2名の方の参加を頂きました。



昨年は、25名の卒業生の内10名の方が入会されました。鯉城会においても年々加入者が減少し、魅力ある会をつくるのが今後の課題です。

31期生の3名の方の東鯉城会での活躍を期待します。

30 年度定期総会・懇親会

総務委員会（29期 山本 由紀）

平成30年度定期総会・懇親会が4月13日(金)木曾路瓦町店において開催されました。

11時30分総会開始。

29年度村瀬会長より活動報告がありました。

◇ なごやかハウス出来町ボランティア（創立20年記念）

◇ 作品展の中区会との合同開催もあり、来場者が4割増となり大成功。

◇ 初めての鯨城会主催16区フェスティバル(48名)多数参加頂き、

皆様の絆・結束の強さで望外な優勝まで出来ました。(バンザイ！)

次に決算報告も承認されました。

30年度新会長の川添さんより、新役員の紹介と活動計画の報告がありました。



懇親会に移り、13期 高木崇一様の
乾杯の音頭でスタート。

おいしい食事と楽しいお酒で和気あい
あいのおしゃべりです。お酒がまわった

頃ビンゴゲーム・カラオケ等で盛り上がりました。時は過ぎ、カラオケに参加できな
かった方、次回に期待しております。

26期 坂隆志様の一本締めでお開きとなり
ました。11期から31期までのご参加の皆様
ありがとうございました。

30年度新体制のスタートです。

**会員の皆様のご理解とご協力を
お願い申し上げます。**



全体会は毎月第2土曜日です。ぜひ参加して下さい。

平成30年度 事業計画

月	活動項目	実施期日	内容及び開催場所等	担当
4月	第1回 歩こう会	4月5日(木)	伊奴神社参拝～庄内緑地	歩こう会
	30年度定期総会	4月13日(金)	総会・懇親会(木曾路瓦町)	総務
5月	第1回 見学会	5月18日(金)	キューピー拳母工場	行事
	第33期生 第1回地域M	5月23日(水)	学園にて	総務
	第2回 歩こう会	5月30日(水)	西尾市の茶畑	歩こう会
6月	第32期生 第3回地域M	6月19日(火)	なごやかハウス出来町	総務
7月	第3回 歩こう会	7月12日(木)	キリンビール～清州城	歩こう会
	広報誌発行	年2回(7月、12月)	東鯉城会たより	広報
	牡丹の会(1)	7月19日(木)	市内2ヶ所見学	牡丹
8月	なし			
9月	こころの絆創膏配布	昨年度(9/12、3/5)	地下鉄駅周辺	社会奉仕
	第2回 見学会	9月13日(木)	トヨタ博物館	行事
	第4回 歩こう会	9月20日(木)	瀬戸市内	歩こう会
	ふれあい作品展	9月(26)27～30日	会員の作品発表(市政資料館)	作品展
10月	クリーンキャンペーン	10月6日(土)	鶴舞公園の一斉清掃	社会奉仕
	東区区民まつり	10月21日(日)	区民まつり手伝い(建中寺公園)	社会奉仕
	グラウンド・ゴルフ	10月23日(火)	庄内緑地公園	特任
11月	堀川清掃大作戦	11月10日(土)	堀川区域の街路清掃	社会奉仕
	第3回 見学会	11月16日(金)	明智鉄道・グルメ列車	行事
	赤い羽根共同募金	昨年度(11/22)	街頭募金活動	社会奉仕
	第33期生 第2回地域M	11月28、29日	学園にて	総務
	第5回 歩こう会	11月29日(木)	多度大社～木曾三川	歩こう会
12月	広報誌発行	年2回(7月、12月)	東鯉城会たより	広報
1月	32期生 区会活動説明会	H31. 1月25日(金)	学園にて、東鯉城会入会案内	総務
2月	牡丹の会(2)	H31. 2月14日(木)	食事会	牡丹
	福祉基金街頭募金	昨年度(2/24)	栄周辺	社会奉仕
3月	32期生歓迎懇親会	H31. 3月	歓迎懇親会(太閤本店)	総務
年間	なごやかハウス出来町	1・3(火)、2・4(水)	清掃サービス	社会奉仕
	〃	第2・4火曜日	喫茶サービス	社会奉仕
	〃	随時	餅つき、夏祭り等のお手伝い	社会奉仕
年間	うたごえ・サロン	毎月第3水曜日	シダックスにてカラオケ	うたごえ
年間	全体会	原則 毎月第2土曜日	高岳げんき館1F	総務
	準備会	原則 毎月第1金曜日	高岳福祉会館3F和室	総務
年間	鯉城会HP東鯉城会	通年	東鯉城会情報掲載	広報

(注) 実施期日・場所等はすべて予定です。詳細案内は、別途連絡いたします。

H31は平成31年。その他は平成30年。

地域ミーティングの開催

総務委員会（先名 正男）

・第一回地域ミーティング……鯉城学園

5月23日(水)に33期生<1年生>を対象に開かれました。

当日は、17名(20名中)の出席があり、東鯉城会からは川添会長始め5名が出席しました。

本年度は学園側からの要請も有り、鯉城会や福祉協議会の活動状況の説明を少し控え、学生の皆さんとのディスカッションを中心とした会合となりました。



殊に、自己紹介では多才で口達者(?)の方が大勢見え、

エークでなごやかな形で始まったのが功を奏し、その後のディスカッションがとても活発なものとなりました。

(再入学の方が4名出席され、現在会員の方もいました。)

・第三回地域ミーティング……なごやかハウス出来町

6月19日(火)、32期生<2年生>を対象に例年どおり東鯉城会のボランティア活動拠点(なごやかハウス出来町)で開催しました。当日は参加者が6名(25名中)と少し寂しいミーティングとなりました。

本年度は第一回地域ミーティングと同様、学生の皆さんとコミュニケーションを図ることに主眼を置き、施設の見学を短縮して各テーブル毎のディスカッション形式の会合としました。

各テーブルでは鯉城会入会前ではあるが、作品展出品に関するものや、「なごやかハウス出来町」については、関心の高い家族介護や入所条件等で話が弾み、ミーティング終了時間のタイミングを図るのが難しいほどでした。



30年度委員会・同好会 紹介

総務委員会より

楽しく、活発な役員会作りを目指します！

学園在学の1、2年生を対象とした3回の「地域ミーティング」が総務担当の最も大きな活動です。また、減少が続く新規加入会員をいかに増やすかといった課題を負った活動でもあります。

当然のことながら、各委員会との融和を図り、和気あいの雰囲気の中で活発な活動が出来る黒子役としての総務担当も大切な務めと考えます。

総務担当の主な活動計画

- ① 第1～第3地域ミーティング
- ② 区会活動説明会
- ③ 各月の準備会・全体会
- ④ 定期総会(含懇親会)等



行事委員会より

昨年までは参加するだけだった東鯉城会の行事、今年度は一転企画・運営する立場になりました。「会員数が大幅に減って果たして何名行事に参加されるだろうか?」「とにかく会員にとって魅力があり参加しやすい行事を計画していかなきゃ…」手探りのスタートですが、本年度は29期3名と30期1名計4名の委員と、強力な3名のアドバイザーのご協力をいただいて運営していきます。会員の皆様が興味を持ち、参加いただける行事を手探りで立案し、提案していきたいと思っております

【本年度の行事予定(実施を含む)】

第1回 5月18日(金) キューピー挙母工場見学(参加18名)

第2回 9月13日(木) トヨタ博物館見学

第3回 11月16日(金) 明知鉄道きのこ列車と大正村散策

第2回以降も多数の方のご参加をお待ちしています。

さあ！下見に行かなきゃ……



社会奉仕委員会より

日頃は、区会活動にご支援、ご協力をいただき厚くお礼申し上げます。今年度の活動は、いろいろとありますが、主な活動としては、名古屋福祉協議会『なごやかハウス出来町』の喫茶サービス・清掃(階段・1Fロビー)のボランティア活動です。会員の人数も少なくなりました。

「20年以上の長きに渡る活動を維持継続するためにも
皆様のご参加とご協力をお願い申し上げます。」

その他今年度の活動については、日程・内容等が確定次第順次ご案内しますので、ご協力をお願いいたします。



ふれあい作品展実行委員会より

9月27日からの「ふれあい作品展」開催にむけて、活動しています。写真は5月後半の全体会で、作品展担当のメンバーが、ワイワイガヤガヤ、あーでもないこうーでもないと検討している時の写真です。



この時点（寄稿）での最大の課題は、出展数が希望通り会員の皆様から出していただけかどうかでした。展示がガラガラにならないだろうか の心配です。

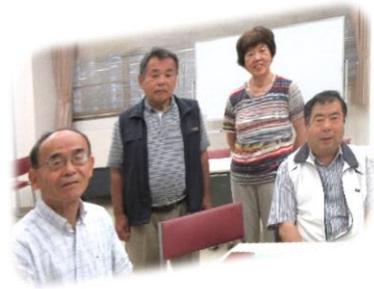
今年も中区との同一日開催です。多くの人々の来場を期待している次第です。昨年の企画は折り紙イベントでしたが、今年は絵手紙作成イベントを中区と共同で考えていますので、乞うご期待下さい。

広報委員会より

年2回の「東区鯨城会たより」（7月の夏季号と12月の秋季号）の発行と鯨城会の東区会ホームページの維持管理を担当しています。情報

を整理して皆さんに適切なタイミングで提供することが本来の使命と思いますが、現実には、やってきた結果を後追いでお知らせする内容になっています。現実には厳しいです。何を載せるか、原稿は、編集経験の無い高齢者が頭を寄せ悩みながら慣れないパソコンと向かい合いやっております。なんとか助けてやろうと思われる方は是非助けて下さい。記憶に残る「東鯨城会たより」を創っていきたいと思っています。

折角与えられたチャンスだから。頑張ろう。



同好会の紹介

東鯨城会には、仲間が創った同好会があります。その経緯や活動状況を紹介します。参加を希望される方は代表者へ連絡や集合場所までお越し下さい。

お待ちしております。

歩こう会

今、思い出すも歩こう会が何時から始まったかはあまり記憶がない。古い東鯨城会たより（平成15年10月発行）の中で、第2回歩こう会 {相生山緑地と自然観察} の記事をその当時の歩



こう会会長である 10 期生の野村隆則さんが書かれている。私もそこに参加した記憶があり、印象に残っている事は鎌倉街道の一部を歩いたこと、また源義朝の妻（頼朝、義経の母）のお墓があった事が思い出される。

歩こう会は、その後年間 4 回程度実施され、約 15 年に亘り続いている事になります。先輩たちの努力と、22 期生 磯部孝治さんのリーダーで、案内して戴き現在へと続きます。新しい人たちが幹事、当番等を引き受け多くの人達の協力が長くつながっているのではないかと思います。

今は歩く距離も 10 キロから 5 キロ以下になりつつありますが、会員の健康、親睦の一助になっていることに間違いはないと思います。最後に私個人としては、郷土の歴史や文化、及び景観等々知らない面の知識を得た事に感謝し、まとめとさせて戴きます。

13 期 高木 崇一

牡丹の会

平成 25 年度に、会長・神部さんの次のような構想で、会は発足しました。活動内容は、名勝・史跡・神社仏閣巡りと観光バスを利用することや、食事会も行う。活動回数は年 2～3 回とし、活動時期は東鯨城会・見学会と同好会・歩こう会の実施される月には活動しない。会の名称は、「牡丹の会」とし、会の運営は、現在 3 名の世話人で行なっている。



平成 25 年度から 29 年度までに、9 回の活動でした。（因みに、25 年度 1 回・26 年度 2 回・27 年度 1 回・28 年度 3 回・29 年度 2 回でした。）但し、平成 28 年度第 6 回・第 7 回は、活動が出来なかった。（第 6 回の昼鵜飼は、台風 13 号で中止でした。）平成 25 年度第 1 回・26 年度第 3 回・29 年度 第 8 回の活動には、名古屋市東保健所マイクロバスを利用することが出来ました。

26 期 坂 隆志

うたごえ・サロン



先輩が始められた『おしゃべり・サロン』が 100 回をもって閉会された後、東鯨城会には同好会が 1 グループしかなく、22 期有志の賛同を得て『うたごえ・サロン』を結成し、4 年前の 4 月に第 1 回が発足しました。栄のシダックス（住吉店）を会場に ～歌って・喋って・笑い転げて～アンチエイジングをめざし楽しんでおります。この 5 月に 50 回を迎えました。

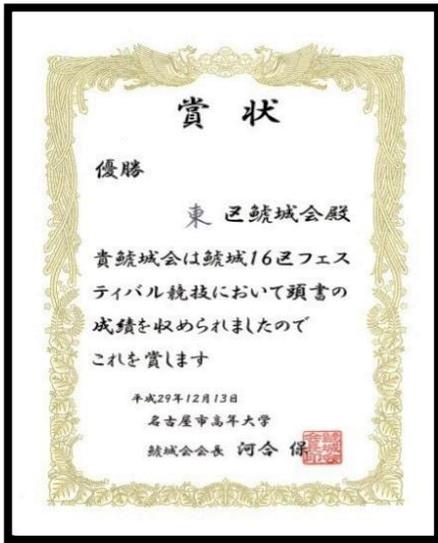
童謡・唱歌等 懐かしく青春時代を思い出す歌謡曲を中心に全員が大声で歌っております。どなたでも出欠連絡は不要の為、ご自由にご来店を・・・

提案 27 期以降の会員の方で、もう一つのカラオケ同好会を発会していただければ、新しい会員の方も**共通の話題**があり参加しやすいのでは・・・

開催日 毎月 第 3 水曜日 午後 12 時 30 分より 栄シダックス（住吉店）にて

22 期 渡邊 一昌

鯨城 16 区フェスティバル総合優勝



行事委員会 (29期 奈良尾 富代)

なんと“優勝”と言う二文字で終えた、初めてのフェスティバルが師走の慌ただしいなか、東スポーツセンターで12月13日に開催されました。

当日は、とても寒い日でしたがアリーナの中は熱気ムンムン。会員相互の親睦と健康の維持促進をはかろうという目的で、競技・アトラクション（民謡・フォークダンス）と全区で900名の参加者でした。

我が東区も47名（男性18名 女性29名）大勢の参加者で高年パワーが炸裂。



- ① ○×クイズ・・・1位
- ② 玉送り・・・1位
- ③ パンくい・・・2位
- ④ 玉入れ・・・1位



なんと素晴らしい成績（これにはみなさんもビックリ）。これも参加者全員の一致団結と協力の賜物ですね。各種目によって作戦があつたらしい（次回開催時も参考に）

半年あまりかけて準備したフェスティバルも
鯨城仲間の一致団結 怪我もなく

素晴らしい一日でした。



食事会は、フェス祝勝会となり、忘年会、先取り新年会とこちらも大いに盛り上がったひとときでした。みなさまお疲れさま有難うございました。

伊奴神社参拝から庄内緑地公園へ

歩こう会 (29期 浜一吉)

4月5日、前日までの初夏の様相が一気に変わり陽射しはあっても少し肌寒いくらい、ウォーキングには絶好の気候になりました。地下鉄庄内通駅に14名が集合し、磯部さんの先導のもと花筏に染められた庄内用水沿いを伊奴神社に向かいました。

伊奴神社は西暦673年頃、この地で取れた稲を皇室に献上した際に建立されたものと伝えられ、「延喜式」に記載されるこの地方有数の古社です。素戔鳴尊・大年神・伊奴姫神など10柱が祀られています。年始には干支にまつわる神社として長蛇の参拝者で賑わいましたが、今は静かな佇まいで各自思い思いの参拝ができました。



庄内川の浅瀬には大きな鯉から小さな鯉まで数十匹がのどかに遊ユリヨク弋(*)しており、ここで遅く繁殖しているんだな・・・と感じました。上流に行けば「魚溜り」があり冬場数千匹の魚が集まっているそうです。ところで鯉って日本固有種と思っていましたが外来種なんですね！



庄内橋を渡り庄内緑地公園に入ると見頃のしだれ桜のお出迎え。途中のソメイヨシノは時期を過ぎていたので一同感激ひとしおです。園内は季節の花が咲き、特にサトザクラ(八重)の並木は重厚なピンクの花が満開で「うわ～！すごい」「きれい」の声が上がりました。

また、芝生や植込花壇などでカップルの前撮り撮影がちらほら見られ、「あの子イケメン」「綺麗だね～」などはるか昔を思い出し胸をときめかせ??ていました。



園内を一周し木陰で「もぐもぐタイム」ならぬ昼食タイムです。敷物を敷き持参の弁当を広げ、菓子が回ってワイワイガヤガヤ賑やかなひと時です。昼食終了後、地下鉄庄内緑地公園駅に向かい散会。歩行距離は短かったですが、天候にも恵まれ快適な汗をかいたひと時でした。



*動き回ること (広報注釈)

キューピー挙母工場

行事委員会（29期 浜 一吉）

5月18日（金）、朝から暑さが予感されるなか、キューピー挙母工場見学を実施しました。指定の電車に乗って車内を見渡しても4名が確認できるばかり・・・少し不思議に思いながら豊田市駅に到着するとすでに大勢の人、皆さん早いですねー。18名で出発です。

豊田市駅から愛環新豊田駅まではペデストリアンデッキで繋がり、昇り降りもエスカレーター・エレベーターが設置され、さすがトヨタさんのお膝元と感心しました。緩やかな400mの登り坂です。日差しが強く蒸し暑い空気の中、汗をかきながら南門までたどり着くと、キューピーの担当の方が門内で待っていてくださいました。



3階のホールに入り担当の方の簡単な説明の後、映像でマヨネーズの生産工程などを見て試食タイムです。キューピー製品を使った4種類の食品と、キューピーで販売している野菜に好みのドレッシング・マヨネーズをかけて味比べ。野菜は少なくなれば補充され、「これで昼食は要らないかな」なんて声も聞こえてきました。

4階の工場入り口でエアシャワーを体験し、髪の毛の乱れとともに俗世の汚れ？を吹き飛ばしてから工場見学です。最初に目に入った割卵工程では、

1日34万個の卵を割り、そのスピードは1分間に600個！何より驚いたのはそのスピードで、検査員が不良品を目視ではね出していることです。最初は1分間に100個から始め、2～3か月で一人前になり600個に対応できるそうです。

2階は製品のラベル貼りから箱詰工程でしたが、自社ブランドのほかにPBラインが相当数あるのに驚きました。

マヨネーズには黄身だけを使いますが、白身も殻も余すところなく活用し、化粧品、健康食品、チョーク、土壌改良剤など多くの製品を生産しているそうです。

会社は1919（大正8）年に設立し、1925（大正14）年からキューピーマヨネーズを発売しています。1958（昭和33）年に社名をキューピー(株)に変え、挙母工場はちょうど社名変更の年に操業開始しています。キューピーの由来は、当時流行していた「キューピー人形」にあやかって付けたとのこと。1時間30分の見学が終わり、お土産にドレッシングとパスタソース、バジルの種をいただきました。また、製品の販売もあり皆さんそれぞれに買い込んでいました。



豊田市駅で2名とお別れし、近くの名鉄トヨタホテルで和食の昼食を摂りました。

ニュースでは今年初めての真夏日で名古屋は30度、豊田市は何と31.3度！暑いはずです。

お疲れ様でした。



知ってるかな～

隠れて見えない歴史的建造物

広報委員会（29期 丹羽 晃）

左上の写真は、日本陶磁器センター（代官町）の旧館の正面（昭和9年建築）です。現在は、この前に新館（昭和33年建築 左下）が建っていて建物の裏側しか見えません。チョット残念ですが、これは昭和33年に桜通が拡張された際、旧館を曳家しその前に新館を建てたためです。西隣の太洋ビルも、同様に曳家されましたが、当時のままの姿を見せています。共にこの地域が、明治、大正、昭和と日本の輸出用の絵付け陶磁器の80%近くを占めていた頃の生き証人です。

旧館（正面）



瀬戸、多治見の陶磁器の生産地を控え、維新後の中級武士の広大な屋敷跡と堀川運河、お堀を走る瀬戸電の運搬手段及び四日市港、名古屋港の積み出し港と地の利を生かした産業が発展したこともうなずけます。今でも残る絵付け長屋や名古屋陶磁器会館（徳川町1丁目）などは、当時の繁栄を今に残すものです。

そういえば、為替業務を主とした東京銀行が赤塚の南にあったことを記憶されている方もいるかと思いますが。外国との取引がいに盛んであったかの証拠ですね。陶磁器会館は公開されており、絵付け陶磁器の歴史や見事な輸出用陶磁器が陳列されています。是非一度お立ち寄り下さい。

旧館（北側）



日本陶磁器センター（昭和9年建築）



太洋ビル（昭和6年建築）



日本陶磁器センター新館（昭和33年建築）



うたごえ・サロン

歌って、喋って、笑い転げて、アンチエイジング

場 所： シダックス名古屋栄住吉クラブ ☎262 - 3761

開催日時： 毎月第3水曜日、午後12時30分～午後3時30分
ランチ&飲み物付き（予算1000円程度）

担 当： 22期 渡邊（☎723-0295）22期 有志応援

なごやかハウス出来町でボランティア

喫茶コーナーでのお茶出しと清掃(ロビー・階段室)です

喫茶の部 (14:00～15:30)

A 班 第2火曜日

B 班 第4火曜日

清掃の部 (14:00～15:00)

A 班 第1火曜日

第3火曜日

B 班 第2水曜日

第4水曜日

お手伝いできる方は 奈良尾 富代 (29期)まで

編集後記

会員が昨年の122名から96名と大幅に減少し、会の機関誌としていかにあるべきかなどと気にはしてみたものの、発行日との格闘であった。昨年の経験者とパソコンの出来る編集委員が助言者の助けを借り、なんとか発行することが出来ました。

何か新しい企画をと思いながらも前年踏襲で終わった感がする。

昨年から年2回の発行となり、時間的な余裕が出来たことから、次回報は読みたくなる機関誌、待たれる機関誌を作っていきたいと思っています。

つきましては、目に留まったこと、心に触れたこと、写真、俳句、短歌などどんなことでも皆様の投稿（無記名でもOKです）をお待ちしています。

発行者

東 鯨 城 会 広 報 委 員 会

名 古 屋 市 高 年 大 学 鯨 城 学 園